

# 瞳輝く子ども

## 校長室だより

平成24年4月23日 NO2



### 学校の体制整う 学校説明会・PTA総会



20日（金）はPTA係決め・学級懇談会・保護者会（学校経営説明会）・PTA総会と盛りだくさんの内容でしたが、皆様のご協力により、無事終わることができました。内容については、PTAからお便り等で報告があるものと思いますが、私からは、保護者会（学校経営説明会）で学校からお話したことについてお伝えしたいと思います。

### 校長挨拶

昨年度は、バンコク親善大使の訪問・チャリティコンサートの開催・公開研究会などの大きな行事があり、皆様に大変お世話になりました。どの行事も子どもがよく活躍し、その中で豊かに育つことが確認されました。また、歯磨きや生き生きカード・フッ化物洗口などの取り組みが県から認められ、歯科保健優良校（健歯児童1位やポスター県知事賞）表彰、そのほか情報教育や環境教育でも表彰されました。学校一丸となった日々の取り組みの力を感じています。また、学習面においても次第に意欲と落ち着きが生まれており、学力テストにおいても向上してきています。し続けることが大きな力となることに驚いているところです。

さて、本年度は1年生22名が入学し、**児童数156名職員数13名**でスタートいたしました。昨年比25名減ですが、本年度もみんなで力を合わせ、小さな学校の大きな夢に向かった挑戦を続けていきたいと思えます。学校教育目標は「自己教育力を持った実践人の育成」であり、本年度の重点目標は、校長室便りNO1でもお知らせしたように「一人残らず成長する教育」と「オール米本」です。

本校は、阿蘇中学校とも連携し、「学びの共同体」の考え方を取り入れ、すべての子どもが学ぶ喜びを持ち、成長していけるように、みんなで考え交流し、力を合わせて高め合う学習を目指しています。今年は特に「聴く」ということ「訊く」ということを意識しています。本校は、この考え方を取り入れて4年目になりますが、年々真剣に学ぶ姿や当たり前のように教え合う柔らかい学校の姿が見られるようになってきました。職員も日々を大切に、学びの多い質の高い授業を目指して研鑽に努め、授業を公開しております。昨年の公開研究会では100名を越す参観者がありました。学びの共同体の考え方は、国内外でも多くの指示を受けており、5月には、シンガポールの視察団が本校の教育について興味を示され、訪問を受けることになっています。小さな学校の大きな取り組みの表れです。

次に「オール米本」についてです。

校長室便り1号に「挨拶」について書かせていただきました。「オール米本」の第一の取り組みです。大人も子どもも「挨拶あふれる 米本地区」にしましょう。このように、「一人一人の力が米本の力」として結集されるよう頑張っていきたいと思っています。

今後、子どもサミットの活動などと一緒に、きれいな米本や安全な米本・心通う米本など様々な取り組みをしていきたいと思えます。今年も学校便りや校長室便り・ホームページそして各学級便りなどでお知らせしていきますので、ご覧いただけたら幸いです。また、地域の様々な方とつながり、**共同参画者**としてなにか一緒にできないかを模索していきます。

最後によりよく育つための方針とお願い・連絡です。

(1)「いじめ」や「万引き」など「絶対にしてはいけないこと」に対してはしっかりと教えていくようにします。学校は、知識を得るばかりでなく、集団生活を通して人としてのあり方を学習する場でもあります。人間として喜ばれる存在になること・思いやりが大切です。学校でも家庭でも地域でも良い行為を発見したら大いに褒め、悪い行為を発見したときには分かるまで教えていきましょう。

(2)大人が子どもにしなければならないことは、よい習慣をつけることです。「**良い習慣をつけければ全うに育つ**」と言われます。とくに集団生活においては「**時間を守ること**」「**ルールを守ること**」が大切です。遅刻はいけないことであること・連絡がないと多くの人に迷惑がかかること教えていきましょう。そして、改善のためには遅刻の原因を探ってみるとよいと思います。生活習慣に原因があることが多くあります。

(3)よりよく育つには、**人に助けを求められる人**になることだそうです。子どもにかかわることと何か相談事がありましたら、出張や会議がなければいつでも相談日ですので、お気軽にご相談ください。

(4)本校は、今年と来年校舎の**耐震工事**に入ります。夏休みから東校舎から職員室まで覆いがかかります。今年度の終了は12月末の予定です。そして来年同じように西校舎の工事になります。子どもたちの登校の経路がグラウンドの端を通ることになりそうです。まだ詳細まで確定されておりませんので、詳しくは確定した折りにお知らせします。ご不便をおかけすることがあるかと思しますのでよろしくお願いします。

子どもたちの成長には、環境としての大人が大きな役割を果たします。私たちも子どもに恥じない大人になりましょう。一人一人の児童が毎日輝いて登下校できるよう全職員で取り組んで参りますので、「オール米本」よろしくお願い致します。



## 教育課程の説明

国や県の教育振興基本計画が出され、今年八千代市の教育振興基本計画が出されました。その表紙には、「**未来を担う子どもたちを教職員・保護者・市民総掛かりで育む**」という言葉が使われています。みんなで子どもたちの教育を担うという理念なのです。新指導要領2年目になりますが、生きる力を培うため、「**聴く**」「**訊く**」を大事にしていきます。また、昨日4・6年生がフコク生命一日社員となる研修に行ってきました。このような生きた体験が効果的です。一層豊かな体験活動をしていきます。さらに、昨年から福祉教育推進校のパッケージ指定を受けており、同地区の小中高校や福祉協議会とも連携して進めていきます。新しい行事としては、「**桑納川公園**」に**全校歩き遠足**を企画しました。

子どもたちには、かしこく・優しく・たくましく育ててほしいと思っています。生活習慣形成が大切です。学校では読書や縄跳び・全力走・月例テストなどに取り組んでいます。ご家庭でも家庭学習等の習慣形成を頑張してほしいと思います。

## 保健関係の説明

歯科保健の継続的な取り組みによりむし歯率が減少し治療率も上がってきており、取り組みの成果が表れてきています。長年続ける必要から、フッ化物洗口は、今年も続けていくことにします。先日の歯科検診での医師の講評では、意識が高くなって来ている反面、**個人差が大きい**という課題が出されました。その原因の一つはだらだら食べがあるそうです。食事時間や歯磨きなどの生活習慣づくりを一層進めてほしいと思います。歯磨きは鏡を見て、フッ素入りの歯磨き粉で一本一本磨く感じで行うと良いそうです。学校でも磨いておりますので、毎日歯ブラシを持たせるようお願いします。

